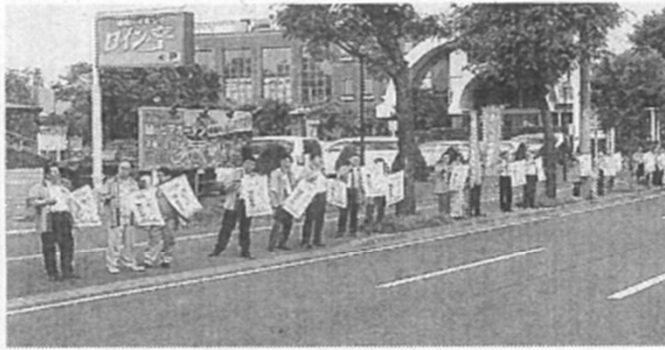


# 南郷通で事故防止訴え

## 白石厚別建協が早朝街頭啓発



40人で交通安全を呼び掛けた

白石厚別建設協会（会長・武藤征二、工務社長）は19日、交通安全事故防止のため早朝街頭

啓発を実施した。交通量が多い南郷通で、通勤・通学者たちに交通安全を呼び掛けた。

同建協は2011年度に設立40周年を迎え、それを機に独自の街頭啓発をスタート。通勤・通学の時間帯に合わせ、ドライバーと歩行者にも交通事故防止を啓発している。会員30社から40人が参加。メンバーは午前8時から30分間、「危険スピードを落とそう」と書かれた黄色い旗を手に白石区南郷通3丁目のアサヒビル園付近に並び、交通安全を訴えた。同建協は、今後も街頭啓発などを通じて地域貢献活動が続けていく考えだ。

